

沖縄地域産業 技術等戦略マップについて

近年、健康や環境をキーワードとした様々な沖縄の素材・加工品がメディアで取り上げられ、例えば、シークワサー、もずく、海洋深層水、黒麹もろみ酢、塩、海ぶどう、EM菌などは全国的なビジネスへとつながっています。また、月桃、宮古島ビデンス・ピローサ、乳酸発酵バガスなど、今後の展開が期待されるものをはじめ、沖縄には、まだまだ未開発の素材が多く眠っています。

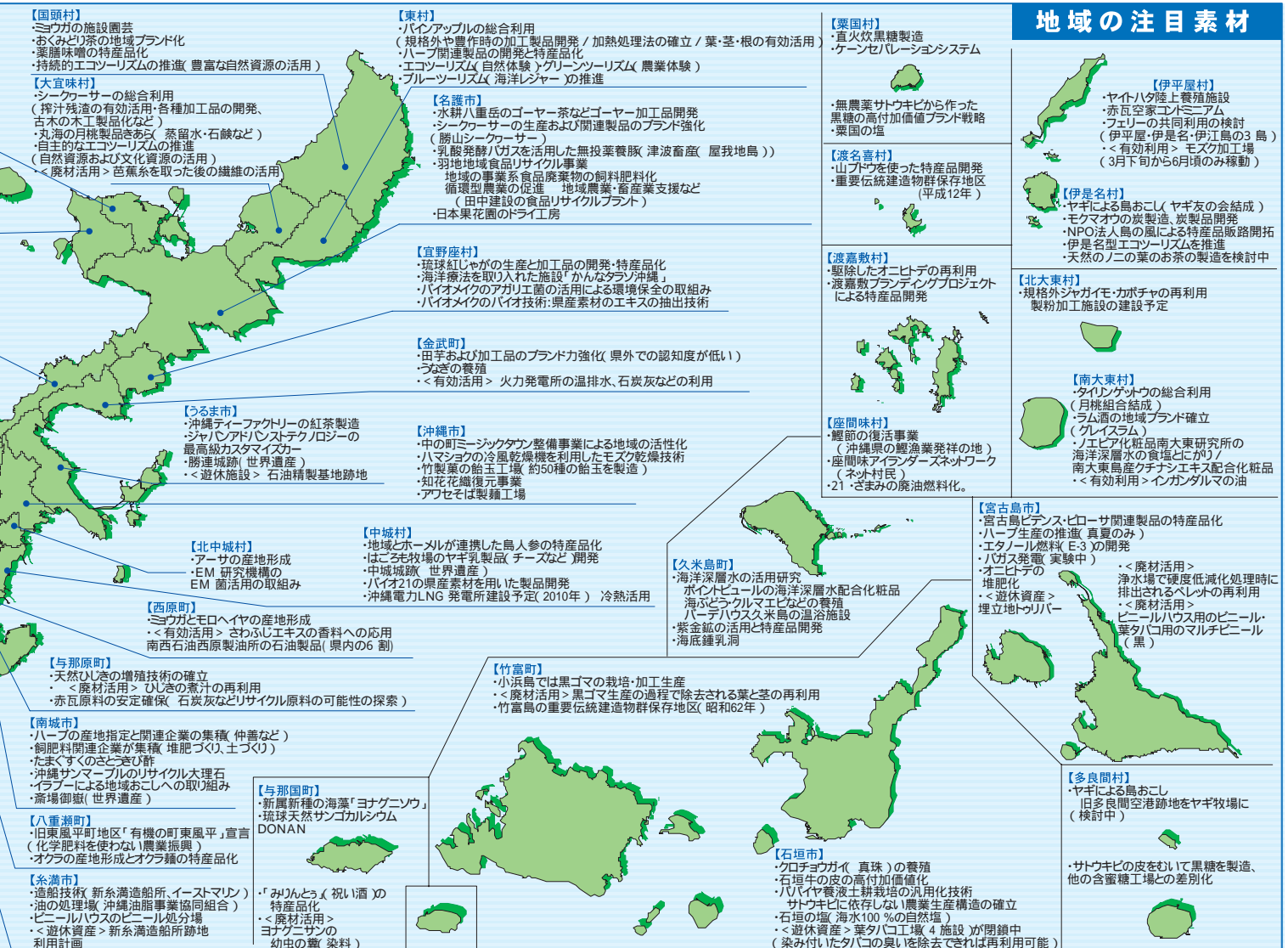
マップ作成の 意図

内閣府沖縄総合事務局長経済産業部では、沖縄における素材や技術等を始め、今後成長が期待される産業のトレンドや将来像を明らかにするため、(株)海邦総研に委託して、沖縄地域産業技術等戦略マップ調査報告書」をまとめました。

今回の調査では、既存の技術等に限定せず、今後技術の開発・応用により発展の可能性があるシーズの洗い出しに重点を置いて、各地域における代表的な素材や今後の発展が期待できそうな素材、また、有効な利活用方法が確立されていない素材、廃棄物、遊休資産などを、幅広く多分野にわたり調査を実施しました。

この調査結果を基に

地域の注目素材





新たにビジネスのアイデア・ネタとして行政や産業界において幅広く活用され、地域資源を活かした多種・多様な新規ビジネスが

創出されることを期待しています。

素材活用の連鎖イメージ

今回の調査により抽出された

素材をもとに、沖縄地域の今後の発展に寄与するであろう素材を以下の7つの類型で整理しました。

- 天然素材型
- 一次素材型
- 最終製品型
- 素材混合型
- 技術・研究ミックス型
- ブランドミックス型
- リサイクル型

報告書では、抽出された成功例および可能性を秘めた素材を中心に、サトウキビ、シークワーサー、月桃、海洋深層水、クチャ、ヤギを含む素材をピックアップして、これらの素材が、原料から技術やブランド化による付加価値を与えることにより、最終製品へと変化していく流れを視覚的に把握できるよ

う図式化しています。

下図は、サトウキビから製造される様々な製品の連鎖を整理したものです。サトウキビは総合利用への取り組みが活発に行われており、製糖の過程で排出されるバガスや廃糖蜜については、従来から行われている有機肥料への堆肥化をはじめ、繊維加工品やラム酒、エタノール等幅広い商品・分野に活用されています。

これはサトウキビ同様、地域・企業・技術・設備等を横断的に活用し、連携することにより、各地域にはまさに磨けば光る素材がまだまだ眠っているという示唆ができればと、いつ試みであり、特にシークワーサーなど他のいくつかの素材については現状だけでなく、開発・実証段階、今後の製品化が期待される分野なども含めて、連鎖イメージ図を作成しています。

サトウキビ 総合利用連鎖イメージ

1st Section 素材

天然素材

一次素材

2nd Section 付加価値

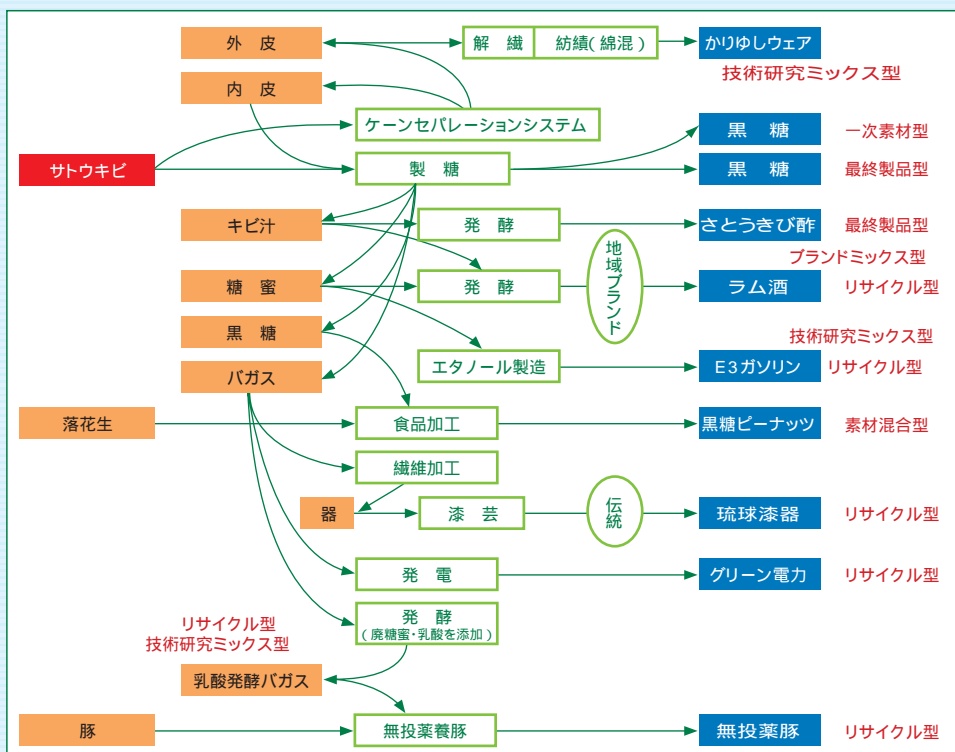
技術設備等

ブランド

3rd Section 製品・サービス

最終製品

サービス



【今帰仁村】
・のーいん(規格外のスィカを煮詰めたスィカの糖蜜)
・ゆめしんの「畑からできる化粧品」
・乙羽ファームのアヒル専用処理工場
・<有効利用> 乙羽ファームのアヒルの卵
・今帰仁城跡(世界遺産)

【伊江村】
・落花生加工品の特産品化、落花生の二期作の検討
・シモン手による特産品開発
・バイオマスエタノールによるE3
・ガソリンの製造
・バイオマスを活用した特産品開発

【本部町】
・アセロラの栽培方法の確立と加工製品開発
・規格外タケガンの加工製品開発(伊豆味みかん生産組合)
・琉球バイオリソースの発酵ウコン・発酵キヌメ

【恩納村】
・パッションフルーツの皮のお茶(パッションフルーツ研究会)
・植付用サゴの養殖
・観光連携型海ぶどう養殖(ブランド力強化)
・沖縄工芸館の生ゴミ処理プラント

【読谷村】
・紅いも栽培農家の認証制度の導入の検討
・紅いもの無農薬栽培法の確立
・イモソムシの駆除
・体験型観光の推進(座喜味城跡(世界遺産))

【嘉手納町】
・びつ栽培、本土出荷 生産者増加傾向
・マルチメディア関連企業誘致事業
・嘉手納町立嘉手納外語塾

【北谷町】
・石川種殖店の黒麹菌生産
・北谷町漁業協同組合の珊瑚の移植事業
・ユイマルハワスのニハ蜂室

【宜野湾市】
・田いも関連商品開発と特産品化
(加工食品、タム染めかりゆしウェアなど)
・サルスベリ21の月桃関連商品開発
・沖縄ノーチクバイオの乳酸発酵バガス
・普天間の旧市役所庁舎跡地再利用によるSC「サンフティーマ」TMO事業の成功事例

【浦添市】
・磯沖農園のシークワーサー加工品
・残渣の活用を検討
・シーズのモスク製品
・深海酸エクスを使ったサプリメントの製造、販売、珊瑚カルシウムの商品化(南斗産業)

【那覇市】
・伝統工芸品のブランド化推進
・漆工のバガスを使った琉球漆器
・オキネアの農産素材のオリジナル商品(月桃香、カープチーの香水など)
・日本再資源開発研究所の多孔質レンガ
・レキオファーマの内痔核硬化療法剤
・マグナデザインネットのLSI開発
・首里城、識名園などの世界遺産
・なは!T人材特区
・<遊休資産> 旧タイニー那覇店の活用

【豊見城市】
・「エコパーク」:食品残渣を飼料に飼育した豚
・豊見城ウジ染め
・ちゃんぶる一型道の駅豊崎
・台風などで航空機が欠航した場合の休憩施設としても活用